

トトロ通信 NO. 84

2019年6月号 津山・きびの会通信
〒708-0863 津山市小桁 137-2
TEL 0868-23-0028
川島宅 23-3294、090-7541-5263

理事長あいさつ

2018年度の総会では、理事長と一部の理事の交代がありました。会員の高齢化によりトトロの家の活動も縮小しつつある状況です。しかし、誰もがひきこもりになっても不思議でない社会情勢の中で益々、これまでの私たちの活動は、必要とされているように感じています。現に20年前に私が味わった苦しみを抱えての来談者が続いています。2019年度も「津山・きびの会」の目指すところが、苦しむ人達の力となれますように基本の思いを大切にしながら4つの事業に取り組んでいきたいと思ひます。皆さんのお力添えをよろしくお祈りします。

この1年も多くのボランティアさんに支えていただきました。感謝しております。

理事長 川島かいぞう から 川島和子

理事 河本君子 から 浅津亜子

素麺販売のお願い

毎年恒例の素麺販売です。重要な会の運営資金となっています。皆さんのご協力をお願いします。

注文は、5月末までに川島和子（090-7591-3294）

トトロサロン

6月22日（土）11時～

今回は男の焼く「焼きそば」がメインです！！

「トトロサロン 焼きそば」



令和初の「トトロサロン」は6月22日（土）午前11時～小桁のトトロの家で行われる。「津

山一うまい（自称）焼きそば」を目指して男子会員が作り、参加者（会員、家族、一般、招待者など）全員が味わい、よもやま話、噂話、社会問題（ひきこもりについても）などの話に花を咲かせます。

主な具材は、麺（あたりまえ）、細切りキャベツ（大量）、もやし、薄切り肉などと、天かす、だし、コショウ、ソースなどの調味料を使って、調理器は、プロ？の「焼き師」の垂涎の厚さ10ミリの焼肉用大型鉄板。その鉄板は数年来「にぎわい市」で焼きそばを焼いてきた、実践済みの逸品。調理はにぎわい市の買い物客にその手さばきを絶賛されたという、われらキビの会の精鋭たちが担う。試食と昼食分を含め30人以上は焼く予定です。プロや家庭の味に負けず劣らない、心と愛がこもったおいしさでおもてなし。ふるって参加してください。お楽しみに。

ところで、「焼きそばを焼く」といえば、きびの会は春（5月）と秋（11月）恒例の市中心商店街にぎわい市での実演販売を今年から取りやめたことは皆さんご存知のことと思ひます。撤退の理由は、何を隠そう？「主に男性会員の高齢化」が原因であるといえます。今の日本を象徴するような高齢化（65歳以上～）現象。筆者も足腰が痛い、視力、握力が低下する（した）ため、重い鉄板とガス台など調理に必要な器具を一式、トトロの家からイベント現場まで搬入（設営・搬出も）し、いざ調理本番となれば、焼き手4、5人が交代しながらも午前10時～午後2時頃まで、5月なら気温25度以上の夏日のさ中、強烈に熱い（鉄板から立ち昇る熱気は体感50℃もあろうか）鉄板に対峙し、計約220食分を焼き上げるという苦行に耐えられなくなったからだ……。

せっかくの鉄板の利用代替案でもある、22日の「サロン」。ぜひ是非こぞって参加してください。もちろん雨天決行！！
(M Y)